

2006年3月30日(木)

報道関係各位

株式会社 SOBA プロジェクト

株式会社 SOBA プロジェクトが  
高性能インターネット中継システム『SOBA LIVE』を  
「第33回 東京モーターサイクルショー」に提供

京都の産官学発ベンチャー企業、株式会社 SOBA プロジェクト(本社:京都市下京区、代表取締役社長:緒方 敏博、読み方:ソーバ、以下(株)SOBA プロジェクト)は、高性能インターネット中継システム『SOBA LIVE』を「第33回東京モーターサイクルショー」に提供いたします。

『SOBA LIVE』では、カメラ・マイクを含む簡単なパソコン機器(例:ノートPC)とインターネット環境さえあれば、高品位な画質・音質でのライブ中継が可能になります。今回は「第33回東京モーターサイクルショー」のイベント会場である“東京ビッグサイト”と、全日本ロード選手権の第1戦が行われるサーキット場である“ツインリンクもてぎ”とを結び、レースの様子や優勝者および著名なレーサーへのインタビューなど、ハイクオリティーかつリアルタイムなインターネット中継システムを提供致します。

#### 『SOBA LIVE』の特徴

##### 簡易な機材とブロードバンドだけで可能な手軽さ

ライブ中継でこれまで見られた大型中継車はもう不要です。デジタルカメラとマイク、またはデジタルビデオカメラとパソコン機器およびブロードバンド環境さえあれば、リアルタイムかつインタラクティブ(双方向)のライブ中継を実現できます。

##### ピア・ツー・ピア(P2P)形式による共有空間を実現 [ 特許出願中 ]

各ユーザのパソコン間の通信にピア・ツー・ピア(P2P)形式を利用しているため、サーバークラウド型によく見られる、音声や画像を伴う通信が突然切断されるようなことはありません。

##### ハイクオリティーな映像・音声

ライブ中継でやり取りする映像・音声すべてがハイクオリティーです。

これまでの中継で見られたノイズがほとんどなく、ストレスない映像と音声のやり取りが可能です。

##### 万全のセキュリティ

『SOBA LIVE』でやり取りするデータは全てSSLにより暗号化され、保護されています。

そのため、利用者の方々の大切な情報やデータが危険にさらされることなく、安心して利用いただけます。

## 株式会社 SOBA プロジェクト について

株式会社 SOBA プロジェクトは、京都発祥の産官学協同から生まれた新しいビジュアル・コミュニケーションを推進する企業です。当社の前身となったこのプロジェクト事業は、新たなネットワーク社会の到来を予見し、次世代のネットワーク環境を有効に活用する新たなソフトウェア基盤技術を確立するため、2001年に産学協同体制で発足。さらに2002年度には文部科学省による支援を得て、2004年度までの3年間にわたって産学官協同による体制のもと、ソフトウェア基盤技術の研究開発を推進してきました。

2005年3月までは財団法人京都高度技術研究所を母体に、京都大学を中心とした研究グループ（京都大学、東京工業大学、早稲田大学、慶應義塾大学も参加）と企業の研究機関であるNTTコムウェア株式会社およびオムロン株式会社で構成した研究開発共同体で研究開発を推進。SOBAプロジェクトに属する精鋭の研究者と技術者の英知を結集し、SOBAの概念とSOBAテクノロジーを確立しました。

そして、2005年1月27日、SOBAの概念・思想を継承し、開発に携わったメンバーを中心に“株式会社 SOBA プロジェクト”を発足。SOBAの基盤技術の開発と普及に取り組むとともに、SOBAテクノロジーを活用した商品や情報サービスの提供を行っています。

### 株式会社 SOBA プロジェクト 会社概要 （2006年3月30日現在）

会 社 名 : 株式会社 SOBA プロジェクト  
英 文 社 名 : SOBA Project, Inc.  
本 社 所 在 地 : 京都市下京区中堂寺南町 134 番地  
京都リサーチパーク 2 号館 2 階 1 号室(〒600-8813)  
代表取締役社長 : 緒方 敏博  
資 本 金 : 6,850 万円  
設 立 : 2005 年 1 月 27 日  
U R L : <http://www.soba-project.com>

..... 以 上

#### 【報道関係各社さまからの本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 SOBA プロジェクト 広報担当 山崎 憲子  
yamazaki@soba-project.com  
TEL : 03-3518-2735 携帯電話 : 090-2354-8225

#### 【企業各社さまからの SOBA 案件に関するお問い合わせ先】

株式会社 SOBA プロジェクト 取締役副社長 乾 和志  
inui@soba-project.com  
TEL (代表) : 075-323-6066 FAX : 075-323-6067

## 参 考 資 料

### 【 1 】 SOBA フレームワークに裏付けられた確かな技術

『SOBA LIVE』には、京都大学を中心とした産官学協同プロジェクト“SOBA プロジェクト”の研究  
成果である「SOBA フレームワーク」の技術が使われています。SOBA フレームワークの技術を利用する  
と、ユーザがネットワーク上に情報の共有空間をつくり、映像・画像・テキスト・Windows®アプリケー  
ションなどを共有できます。

SOBA フレームワークは、すでに様々な分野で実験・検証を重ねてきた実績があり（実験例：遠隔対面  
販売用端末、遠隔医療現場、教育、監視システム等）さらに多様なコミュニケーションの場で役立つよう、  
日々、新技術の開発と応用研究が行われています。

参 照 H P :

[http://www.soba-project.com/soba/soba\\_technology.html](http://www.soba-project.com/soba/soba_technology.html)

なお、この技術開発の一部には、2005 年度（平成 17 年度）独立行政法人情報通信研究機構 民間基盤技  
術促進制度による委託業務の研究成果が活用されています。

### 【 2 】 「第 33 回 東京モーターサイクルショー」とは

「第 33 回東京モーターサイクルショー」 開催期間 2006 年 3 月 31 日（金）～4 月 2 日（日） 場所：  
メイン会場・東京ビッグサイト は、東京モーターサイクルショー協会主催で年に一度開催される、日本  
最大級の規模を誇るモーターバイクのイベントです。

バイクの実車、カスタム車、中古車の展示・販売はもちろん、各種試乗会やバイク好きの著名人による  
トークステージ、交通安全コーナーなどイベント満載です。今年は同時期に全日本ロード選手権の第 1 戦  
がサーキット会場（ツインリンクもてぎ）で開催されます。

参 照 H P :

<http://www.motorcycleshow.org/>

#### 【東京モーターサイクルショーに関するお問い合わせ先】

東京モーターサイクルショー運営事務局 担当：梅基、松本

[motor33@three-s.net](mailto:motor33@three-s.net)

TEL : 03-5847-7045 FAX : 03-5847-7046

(午前 10 時～午後 6 時)

参 考 画 像

去年開催された「第 32 回 東京モーターサイクルショー」での中継の様子



【 画 像 】  
「第 32 回東京モーターサイクルショー」  
会場の様子

【 画 像 】  
「第 32 回東京モーターサイクルショー」  
中継画面



【 画 像 】  
「第 32 回東京モーターサイクルショー」  
中継画面とイベント舞台の様子